



## 平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月7日

上場会社名 雪印メグミルク株式会社  
 コード番号 2270 URL <http://www.meg-snow.com>

上場取引所 東 札

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中野 吉晴  
 問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 佐瀬 修

TEL 03-3226-2124

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	136,047	0.9	2,639	△17.5	2,897	△10.5	1,030	△33.6
26年3月期第1四半期	134,870	2.6	3,198	△18.4	3,237	△27.1	1,552	△45.1

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 1,317百万円 (△37.2%) 26年3月期第1四半期 2,098百万円 (△27.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	15.20	—
26年3月期第1四半期	22.88	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	339,103	115,704	33.5	1,673.91
26年3月期	334,775	116,453	34.1	1,684.89

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 113,570百万円 26年3月期 114,315百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	30.00	30.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	280,000	1.6	4,500	△34.0	5,000	△28.3	2,500	△36.9	36.85
通期	550,000	0.9	10,000	△11.0	10,500	7.6	5,500	114.0	81.06

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	70,751,855 株	26年3月期	70,751,855 株
27年3月期1Q	2,904,815 株	26年3月期	2,904,299 株
27年3月期1Q	67,847,234 株	26年3月期1Q	67,852,181 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中でありませ

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

四半期決算補足説明資料は四半期決算短信に添付しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善や設備投資の増加、雇用情勢の改善など緩やかな景気回復が見られました。

個人消費は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動がありましたが、次第にその影響が薄れ、一部に持ち直しの動きが見られました。食品業界においては、高付加価値商品に注目が集まる一方、依然として低価格志向も継続しており、価格帯の二極化が見られます。

このような経営環境の中、当期においては、「雪印メグミルクグループ中期経営計画（平成26年度～平成28年度）」に基づき、環境変化への対応と経営基盤の強化に取り組みました。ドリンクヨーグルトをはじめとする新商品の拡売とブランド強化の取り組みを行なうとともに、事業構造改革の取り組みとしてプロダクトミックスの改善や、昨年度下期以降に発生した輸入原材料価格の高騰をはじめとするコストアップへの対応策の実現に取り組みました。

また、乳製品統合工場である阿見工場は、平成26年6月に厚木マーガリン工場の生産機能の移管が完了し、平成26年度下期には全生産ラインを本格稼動すべく、今後はプロセスチーズの生産移管を順調に進めてまいります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は136,047百万円（前年同期比100.9%）、営業利益は2,639百万円（前年同期比82.5%）、経常利益は2,897百万円（前年同期比89.5%）、四半期純利益は1,030百万円（前年同期比66.4%）となりました。コストアップについては昨年度上期において大きな影響を受けていないため、業績は前年同期比では減益となりましたが、上期予想に向け計画どおりに推移しております。

セグメントごとの当第1四半期連結累計期間の業績は次のとおりです。なお、セグメントごとの売上高につきましては、外部顧客に対する金額を記載しております。

#### ① 乳製品事業

当事業には、乳製品（チーズ、バター、粉乳等）、油脂（マーガリン等）、育児品（乳幼児用粉乳等）等の製造・販売が含まれております。

油脂で苦戦し減収となったものの、チーズは「雪印 北海道100カマンベールチーズ」などが好調に推移し増収となりました。

この結果、当事業における売上高は49,227百万円（前年同期比104.8%）となりました。

#### ② 飲料・デザート類事業

当事業には、飲料（牛乳類、果汁飲料等）、ヨーグルト、デザートの製造・販売が含まれております。

ヨーグルトでは、恵ブランドの強化およびガセリ菌SP株の認知向上に重点的に取り組み、小型ボトルタイプの「恵 megumi ガセリ菌SP株ヨーグルト（ドリンクタイプ）」等が貢献し恵ブランドは好調に推移しました。

飲料では、乳飲料、清涼飲料、野菜飲料、天然果汁が落ち込み、またデザート類も苦戦しいずれも減収となりました。

この結果、当事業における売上高は66,023百万円（前年同期比98.5%）となりました。

#### ③ 飼料・種苗事業

当事業には、牛用飼料、牧草・飼料作物種子、野菜種子の製造・販売が含まれております。

配合飼料および単体飼料の販売数量の減少、配合飼料の販売価格の低下等により減収となり、当事業における売上高は12,613百万円（前年同期比95.6%）となりました。

#### ④ その他事業

当事業には、不動産賃貸、共同配送センター事業等が含まれております。

当事業における売上高は8,182百万円（前年同期比106.1%）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債および純資産の状況

## (資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して4,327百万円の増加となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が増加したことなどによります。

## (負債の部)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比較して5,077百万円の増加となりました。

これは主に、未払法人税等、賞与引当金や長期借入金が減少した一方で、支払手形及び買掛金や短期借入金が増加したことなどによります。

## (純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して749百万円の減少となりました。

これは主に、その他有価証券評価差額金が増加した一方で、配当金の支払により利益剰余金が増加したことなどによります。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、9,224百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの原因は次のとおりです。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、45百万円の支出（前年同期は567百万円の収入）となりました。前年同期との比較では、主に税金等調整前四半期純利益が減少したことなどにより、612百万円の収入減となりました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、7,035百万円の支出（前年同期は12,210百万円の支出）となりました。前年同期との比較では、主に有形及び無形固定資産の取得による支出が減少したことなどにより、5,174百万円の支出減となりました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、5,723百万円の収入（前年同期は12,230百万円の収入）となりました。前年同期との比較では、主に短期借入金の純増減額が減少したことなどにより、6,506百万円の収入減となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月9日の決算短信で公表した業績予想値に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

## 会計方針の変更

## (退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が86百万円増加し、利益剰余金が25百万円減少しております。また、この変更による当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,289	9,865
受取手形及び売掛金	62,905	66,995
商品及び製品	28,530	28,031
仕掛品	995	1,090
原材料及び貯蔵品	12,785	12,614
繰延税金資産	4,140	4,115
その他	5,296	6,049
貸倒引当金	△1,002	△603
流動資産合計	124,940	128,159
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	43,938	47,625
機械装置及び運搬具（純額）	47,209	52,252
土地	59,350	58,671
その他（純額）	22,312	14,661
有形固定資産合計	172,810	173,211
無形固定資産	4,838	5,766
投資その他の資産		
投資有価証券	21,679	21,853
繰延税金資産	6,154	5,925
その他	5,354	5,676
貸倒引当金	△1,002	△1,488
投資その他の資産合計	32,186	31,966
固定資産合計	209,835	210,944
資産合計	334,775	339,103

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	56,147	58,827
短期借入金	30,255	40,570
未払法人税等	2,815	932
賞与引当金	3,405	1,959
資産除去債務	312	266
その他	35,890	34,266
流動負債合計	128,827	136,822
固定負債		
長期借入金	60,563	58,063
繰延税金負債	1,007	1,007
再評価に係る繰延税金負債	6,845	6,845
役員退職慰労引当金	327	271
ギフト券引換引当金	242	237
退職給付に係る負債	10,377	10,516
資産除去債務	350	348
その他	9,779	9,285
固定負債合計	89,494	86,576
負債合計	218,321	223,399
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	17,580	17,580
利益剰余金	67,316	66,286
自己株式	△4,535	△4,535
株主資本合計	100,362	99,331
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,094	3,298
繰延ヘッジ損益	△121	△178
土地再評価差額金	12,277	12,277
為替換算調整勘定	428	456
退職給付に係る調整累計額	△1,726	△1,615
その他の包括利益累計額合計	13,952	14,238
少数株主持分	2,138	2,134
純資産合計	116,453	115,704
負債純資産合計	334,775	339,103

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	134,870	136,047
売上原価	101,441	104,610
売上総利益	33,428	31,436
販売費及び一般管理費	30,229	28,797
営業利益	3,198	2,639
営業外収益		
受取利息	8	13
受取配当金	144	186
負ののれん償却額	19	-
為替差益	24	465
その他	209	220
営業外収益合計	405	886
営業外費用		
支払利息	214	229
持分法による投資損失	28	73
寄付金	59	251
その他	64	74
営業外費用合計	366	627
経常利益	3,237	2,897
特別利益		
固定資産売却益	6	24
受取補償金	14	-
その他	3	4
特別利益合計	24	29
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	127	184
減損損失	9	49
工場再編損失	30	432
その他	18	97
特別損失合計	186	764
税金等調整前四半期純利益	3,075	2,162
法人税等	1,599	1,138
少数株主損益調整前四半期純利益	1,475	1,024
少数株主損失(△)	△76	△6
四半期純利益	1,552	1,030



## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,475	1,024
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	371	206
繰延ヘッジ損益	1	△56
為替換算調整勘定	244	27
退職給付に係る調整額	-	116
持分法適用会社に対する持分相当額	4	0
その他の包括利益合計	622	293
四半期包括利益	2,098	1,317
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,162	1,321
少数株主に係る四半期包括利益	△64	△3

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,075	2,162
減価償却費	3,236	3,491
減損損失	9	49
持分法による投資損益(△は益)	28	73
負ののれん償却額	△19	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	67	88
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,548	△1,445
退職給付引当金の増減額(△は減少)	252	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	138
ギフト券引換引当金の増減額(△は減少)	△3	△4
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△58	△56
固定資産除売却損益(△は益)	120	160
受取利息及び受取配当金	△153	△200
支払利息	214	229
受取補償金	△14	-
売上債権の増減額(△は増加)	△5,410	△4,090
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,083	574
仕入債務の増減額(△は減少)	3,216	1,763
その他	1,975	△252
小計	2,905	2,682
利息及び配当金の受取額	243	293
利息の支払額	△235	△242
補償金の受取額	86	-
法人税等の支払額	△2,432	△2,778
営業活動によるキャッシュ・フロー	567	△45
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△19	△19
定期預金の払戻による収入	-	99
貸付けによる支出	△48	△117
貸付金の回収による収入	93	55
有形及び無形固定資産の取得による支出	△12,244	△7,890
有形及び無形固定資産の売却による収入	14	890
投資有価証券の取得による支出	△5	△5
投資有価証券の売却による収入	1	-
その他	-	△47
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,210	△7,035
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	17,545	11,007
長期借入金の返済による支出	△3,259	△3,193
自己株式の取得による支出	△1	△0
配当金の支払額	△1,822	△1,827
少数株主への配当金の支払額	△15	△2
その他	△217	△260
財務活動によるキャッシュ・フロー	12,230	5,723
現金及び現金同等物に係る換算差額	83	5
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	670	△1,351
現金及び現金同等物の期首残高	10,917	10,570
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	4
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,588	9,224

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	乳製品	飲料・ デザート類	飼料・種苗	計				
売上高								
外部顧客への売上高	46,961	67,007	13,191	127,161	7,708	134,870	—	134,870
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,024	5	262	3,292	2,900	6,192	△6,192	—
計	49,985	67,013	13,454	130,453	10,608	141,062	△6,192	134,870
セグメント利益 又は損失(△)	2,286	△52	647	2,880	320	3,200	△2	3,198

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及び共同配送センター事業等が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△2百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

- II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	乳製品	飲料・ デザート類	飼料・種苗	計				
売上高								
外部顧客への売上高	49,227	66,023	12,613	127,865	8,182	136,047	—	136,047
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,522	6	251	3,781	3,066	6,848	△6,848	—
計	52,750	66,030	12,865	131,646	11,248	142,895	△6,848	136,047
セグメント利益 又は損失(△)	1,877	△54	607	2,430	144	2,575	64	2,639

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及び共同配送センター事業等が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額64百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

## 4. 補足情報

## (1) 前期比較

## ① 要約連結貸借対照表

(単位：億円)

	平成26年 3月期	平成27年 3月期 第1四半期	増減		平成26年 3月期	平成27年 3月期 第1四半期	増減
(流動資産)	1,249	1,281	32	(流動負債)	1,288	1,368	79
現金及び預金	112	98	△14	仕入債務	561	588	26
売上債権	629	669	40	短期借入金	302	405	103
たな卸資産	423	417	△5	その他	424	374	△49
繰延税金資産	41	41	△0	(固定負債)	894	865	△29
その他	42	54	11	長期借入金	605	580	△24
(固定資産)	2,098	2,109	11	退職給付に係る負債	103	105	1
有形固定資産	1,728	1,732	4	その他	185	179	△5
無形固定資産	48	57	9	負債 合計	2,183	2,233	50
投資有価証券	216	218	1	株主資本等	1,143	1,135	△7
繰延税金資産	61	59	△2	少数株主持分	21	21	△0
その他	43	41	△1	純資産 合計	1,164	1,157	△7
資産 合計	3,347	3,391	43	負債・純資産 合計	3,347	3,391	43

## ② 要約連結損益計算書

(単位：億円)

	平成26年3月期 第1四半期		平成27年3月期 第1四半期		増減金額	
	実績	売上比	実績	売上比	実績	前期比
売上高	1,348	100.0%	1,360	100.0%	11	100.9%
売上原価	1,014	75.2%	1,046	76.9%	31	103.1%
販売費及び一般管理費	302	22.4%	287	21.2%	△14	95.3%
営業利益	31	2.4%	26	1.9%	△5	82.5%
営業外収益	4	0.3%	8	0.7%	4	218.5%
営業外費用	3	0.3%	6	0.5%	2	171.1%
経常利益	32	2.4%	28	2.1%	△3	89.5%
特別利益	0	0.0%	0	0.0%	0	122.6%
特別損失	1	0.1%	7	0.6%	5	410.5%
法人税等	15	1.2%	11	0.8%	△4	71.2%
少数株主損益	△0	△0.1%	△0	△0.0%	0	—
四半期純利益	15	1.2%	10	0.8%	△5	66.4%

## ③ セグメント別実績

(単位：億円)

	平成26年3月期 第1四半期	平成27年3月期 第1四半期	増減金額	
	実績	実績	実績	前期比
[売上高]				
乳製品	469	492	22	104.8%
飲料・デザート類	670	660	△9	98.5%
飼料・種苗	131	126	△5	95.6%
その他	77	81	4	106.1%
[営業利益]				
乳製品	22	18	△4	82.1%
飲料・デザート類	△0	△0	△0	—
飼料・種苗	6	6	△0	93.9%
その他	3	1	△1	45.0%

(注) 1. セグメント別の主な取扱商品類

乳製品：乳製品（チーズ、バター、粉乳等）、油脂（マーガリン等）、育児品（乳幼児用粉乳等） 他  
 飲料・デザート類：飲料（牛乳類、果汁飲料等）、ヨーグルト、デザート 他  
 飼料・種苗：牛用飼料、牧草・飼料作物種子、野菜種子 他  
 その他：不動産賃貸、共同配送センター事業 他

2. セグメント別の売上高は外部顧客に対する金額を記載しております。  
 なお、前期比についても外部顧客に対する金額の比較によります。

## (2) 業績予想

## ① 連結業績予想

(単位：億円)

	平成27年3月期			
	第2四半期連結累計期間		通期	
	予想	前期比	予想	前期比
売上高	2,800	101.6%	5,500	100.9%
営業利益	45	66.0%	100	89.0%
経常利益	50	71.7%	105	107.6%
当期純利益	25	63.1%	55	214.0%

(注)平成26年5月9日決算短信発表時に公表したのから変更はありません。

## ② セグメント別売上予想

(単位：億円)

	平成27年3月期			
	第2四半期連結累計期間		通期	
	予想	前期比	予想	前期比
乳製品	1,002	104.2%	2,060	102.8%
飲料・デザート類	1,387	100.8%	2,642	100.4%
飼料・種苗	250	98.0%	481	98.5%
その他	161	97.8%	317	98.0%

(注) 1. セグメント別の売上高は外部顧客に対する金額を記載しております。  
 なお、前期比についても外部顧客に対する金額の比較によります。

2. 平成26年5月9日決算短信発表時に公表したのから変更はありません。

## (3) 【参考】単体部門別売上高

(単位：億円・%)

	平成26年3月期 第1四半期		平成27年3月期 第1四半期		増減金額
	実績	前期比	実績	前期比	
乳食品	300	97.6	300	100.0	△ 0
(内 バター)	49	96.4	51	103.0	1
(内 チーズ)	161	97.4	168	104.2	6
油脂	35	95.7	33	94.7	△ 1
市乳	532	101.3	515	96.8	△ 17
(内 白物飲料)	206	99.5	206	99.9	△ 0
(内 色物飲料)	136	97.2	125	91.8	△ 11
(内 はっ酵乳)	121	108.6	122	100.5	0
その他	6	104.7	7	114.3	0
合 計	875	99.8	857	97.9	△ 18

(参考)平成27年3月期第1四半期シェア(家庭用)

バター	33.6%
チーズ	16.7%
油脂	29.9%
牛乳	7.4%
乳飲料	19.1%
はっ酵乳	11.6%

(当社調べ：乳食品・油脂：物量ベース、市乳：金額ベース)